

三又建設株式会社 行動計画

従業員が能力を十分に発揮し、仕事と子育てを両立させることができ、働きやすい雇用環境の整備を行うために、次のように行動計画を策定する。

1、計画期間 平成28年1月1日～平成29年12月31日の2年間

2、内 容

目標1 「時間単位年次有給休暇」制度の導入、整備、周知および年次有給休暇取得促進のための措置を検討する。

<対策>

①平成28年1月

両立支援制度と行動計画の策定について説明会を実施し、年次有給休暇についての理解を深める。

②平成28年2月～

過去2年間における年次有給休暇の取得状況について従業員ごとの取得実績を調査、把握し、その結果を個別に通知する。

「時間単位年次有給休暇」を規定する就業規則の改正、労使協定の締結を行い、これを全従業員に周知する。

③平成28年6月～平成29年5月

1人あたりの目標取得日数を設定し、これを全従業員に周知する。4ヶ月ごとに取得実績を把握し、取得日数の少ない従業員に対して取得を促す。

④平成29年6月～

取得実績を検証し、取得促進に必要な措置の導入、整備について検討する。

目標2 「子の看護休暇」について、対象範囲を中学校を卒業するまでの子に拡大し、2時間単位で取得できる制度を導入、整備、周知する。

<対策>

①平成28年1月

両立支援制度と行動計画の策定についての説明会を実施し、「子の看護休暇」についての理解を深める。

②平成28年2月～

制度の導入および就業規則等の改正と従業員への周知

③平成29年6月～

制度導入の結果検証と問題点の検討

目標3 子どもや孫が、両親や祖父母の働いているところを実際に見ることのできる「子どもお仕事参観日」を実施する。

<対策>

①平成28年1月

両立支援制度と行動計画の策定についての説明会を実施し、「子どもお仕事参観日」を実施することへの理解を深める。

②平成28年2月～

実施内容、実施日、対象者等の検討

③平成28年4月～

受け入れを行う部署への説明および体制づくりをし、従業員へ周知する。

④平成28年7月～

「子どもお仕事参観日」の実施と次回実施に向けての課題検討

★事業を利用して・・・ 三又建設 株式会社

他の事業所の事例を参考に、できるところから取り組むことにしました。

なかでも、「子どもお仕事参観日」はぜひ実施したかったので目標の一つに取りいれました。子どもたちには、仕事そのものや働くことに興味を持ってもらえたら嬉しいですし、従業員には家族との新たなコミュニケーションの一助になることを期待します。

今回の行動計画の実施を下地作りと考え、必要に応じてステップアップしていきたいと思っています。

★次世代育成サポートアドバイザー 佐藤 寿恵さん

両立支援についてとても熱心に取り組んでいる事業所で、担当者の方が積極的に意見を出し、5点程取り組むべき内容をあげることができました。その中で実現可能であるものを3点に絞りこみました。

これから計画に沿って、従業員に対する説明会の実施、ヒヤリング、行動、振り返りと進んでいくと思います。計画通り進めることで、より一層両立支援の充実した職場環境になると思います。期待しています。頑張ってください。